

## 2月2日 新大久保駅で李秀賢<sup>イ ス ヒョン</sup>氏を追悼・献花

～日韓交流の懸け橋をめざす韓国の高校生が来日～

国際交流基金（JF）は、2001年にJR新大久保駅で線路に落ちた日本人を助けようとして犠牲になった、韓国人留学生の李秀賢（イ・スヒョン）氏の遺志を継ぎ、将来の日韓交流を担う韓国の高校生を対象とする研修を2002年から毎年実施しています。

本年は、韓国で日本語を学習し、日本に関心をもつ韓国の高校生20名が研修に参加します。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、オンラインでの実施が続いておりましたが、今回は3年ぶりに訪日を伴う研修となります。本研修では、日本の高校や大学等での交流活動を通じて、日本の文化や社会への理解を深める機会とし、将来の日韓関係について若者の視点から考えます。なお、**2月2日（木）11時には、新大久保駅で李氏への追悼・献花を行います。**

今回で22回目となる本研修の参加者は300名を超えます。研修をきっかけに、より一層日本に関わりたいと考える参加者も多く、大学の日本関係学科に進んだり、日本へ留学や就職をしたりと、両国の懸け橋として活躍しています。



日本文化体験（和太鼓）



京都研修旅行（伏見稲荷大社にて）

### 記

事業名称：李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修

主催：国際交流基金 関西国際センター

開催日程：2023年2月1日（水）～2月15日（水）の15日間 ※2月1日～2日は東京滞在

2月1日（水） 国際交流基金本部 訪問（東京）

2月2日（木） JR新大久保駅での追悼・献花、赤門会日本語学校 訪問（東京）

2月3日（金） 大阪府立佐野高等学校との交流（大阪）

2月5日（日） 大阪府立佐野高等学校生徒及び近隣の家へホームビジット（大阪）

2月8日（水） 立命館大学国際関係学部との交流（京都）

2月11日（土）～12日（日） 韓国語を学ぶ近隣の高校生との協働プロジェクト発表

### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)

※2月2日（木）JR 新大久保駅での追悼・献花をご取材いただくことができます。その他の日程の取材をご希望の場合は、広報担当者までご相談ください。

協力 : 学校法人新井学園 赤門会日本語学校、特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会、  
立命館大学国際関係学部、大阪府立佐野高等学校、  
大阪韓国教育院

以上

---

**この件に関するお問い合わせ :**

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)